

救急医学講座

(高度救命救急センター，先進外傷治療学講座を含む)

著 書

- 1 阪本雄一郎，木村晋也，廣木昭則：II. 救急医学とAiの最新動向 3. 救急医療におけるAiの現状と展望. 月刊インナービジョン, 33(1), 24-27. 株式会社インナービジョン 2018.
- 2 阪本雄一郎：胸部外傷に対する開胸術の適応. 今日の治療指針 私はこう治療している Volume 60, p57-58. 医学書院 2018.
- 3 阪本雄一郎：VIII章. 急性疾患に対する診療 8. 特殊な感染症. 改訂第5版 救急診療指針, p. 417-424. へるす出版 2018.
- 4 阪本雄一郎，三池 徹：II. 分野別各論 呼吸不全. 救急医学 9月号 特集：見直そう これからの救急卒前教育, 42(9). へるす出版 2018.
- 5 永嶋 太，井上 聡：Section 8 上肢 32. 上腕動脈損傷. 外傷手術手技アトラス, p310~319. ぱーそん書房 2018.
- 6 井上 聡，永嶋 太：Section 8 上肢 33. 上腕筋膜切開. 外傷手術手技アトラス, p320~326. ぱーそん書房 2018.
- 7 永嶋 太，井上 聡：Section 8 上肢 34. 上肢切断. 外傷手術手技アトラス, p327~337. ぱーそん書房 2018.
- 8 永嶋 太：多発外傷. 改訂第2版 外傷専門診療ガイドライン JETEC-戦略と戦術, そしてチームマネジメント-, p274~284. へるす出版 2018.
- 9 永嶋 太：7章 胸部損傷. 改訂第2版 SSTT 外傷外科手術治療戦略 (SSTT) コース 公式テキストブック, p78~108. へるす出版 2018.

原著論文

- 1 Futoshi Nagashima, Satoshi Inoue, Hiroyuki Koami, Toru Miike, Yuichiro Sakamoto, Keita Kai: High-dose Factor XIII administration induces effective hemostasis for trauma-associated coagulopathy (TAC) both in vitro and in rat hemorrhagic shock in vivo models. the Journal of Trauma Acute Care Surgery. 85(3): 588-597, 2018.
- 2 *Abe T, Ogura H, Shiraishi A, Kushimoto S, Saitho D, Fujishima S, Mayumi T, Shiino Y, Nakada TA, Tarui T, Hifumi T, Otomo Y, Okamoto K, Umemura Y, Kotani J, Sakamoto Y, Sasaki J, Shiraishi SI, Takuma K, Tsuruta R, Hagiwara A, Yamakawa K, Masuno T, Takeyama N, Yamashita N, Ikeda H, Ueyama M, Fujimi S, Gando S; JAAM FORECAST group: Characteristics, management, and in-hospital mortality among patients with severe sepsis in intensive care units in Japan: the FORECAST study. Clitcal Care. 2018 22(1): 322, 2018.
- 3 Inoue S, Sakamoto Y, Koami H, Yamada KC, Nagashima F, Miike T, Iwamura T, Obata T: Sphingosine-1-phosphate (S1P) is a Feasible Biomarker in Predicting the Efficacy of Polymyxin B-immobilized Fiber Direct Hemoperfusion (PMX-DHP) in Patients with Septic Shock. J Nippon Med Sch. 85(1): 39-46, 2018.
- 4 *Iba T, Arakawa M, Levy JH, Yamakawa K, Koami H, Hifumi T, Sato K: Sepsis-Induced Coagulopathy and Japanese Association for Acute Medicine DIC in sepsis patients with coagulopathy, de-

creased antithrombin activity, and treated by antithrombin. Clin Appl Thromb Hemost. 24(7): 1020-1026, 2018.

- 5 Onohara T, Sakamoto Y, Inoue S: Plasma Adsorption Membranes Are Able to Efficiently Remove High Mobility Group Box-1 (HMGB-1). J Nippon Med Sch. 85(3): 150-156, 2018.
- 6 *Endo S, Shimazaki R, Antithrombin Gamma Study Group (Gando S, Oda S, Ootomo Y, Miura M, Ogura S, Eguchi Y, Kotani J, Yamashita N, Ishikura H, Sakamoto Y, Takahashi T, Suzuki Y, Kushimoto S, Kitamura N, Matsuda N, Fujita T, Kitano M, Yamaguchi J, Yasuda Y, Takayama H, Tanaka T, Matsuoka T, Takei T, Hatada T, Tamashiro M, Fujimi S, Nishida O, Tamehiro K, Maehara J, Fujiwara S, Wada H): An open-label, randomized, phase 3 study of the efficacy and safety of antithrombin gamma in patients with sepsis-induced disseminated intravascular coagulation syndrome. J Intensive Care. Vol.6, 75, 2018.

総 説

- 1 *山下和也, 阪本雄一郎, 櫻井瑛一, 本村陽一: 治療クラスター遷移と医学的判断の紐づけによる敗血症治療ナビゲーションシステム実現可能性の検証. JAMI & JSAI AIM 合同研究会資料, p. 1 - 4, 2018.
- 2 三池 徹, 阪本雄一郎: ヘビ:ヘビ咬傷. Monthly Book Derma 特集:夏前に知りたい!夏の生き物による疾患の perfect cure, No. 270 p. 66-76, 2018.
- 3 阪本雄一郎: III. 概念と定義, 分類 controlled DIC と uncontrolled DIC. 救急・集中治療 2018 年臨時増刊号 特集:徹底ガイド DIC のすべて 2019-20, Vol. 30 p. 28-33, 2018.

学会発表

国際規模の学会

- 1 Yuichiro Sakamoto: Joint Exercise between Japan's First International Disaster Support Team from Saga Prefecture and the Chinese Disaster Team. The 7th Korea-Japan Crisis & Emergency Management Seminar. 2018, 5, 25-26. Local Government and Disaster Resilience Reinforcement for Disaster Victims p4.
- 2 Koami H, Sakamoto Y, Sakurai R, Inoue S: Cognitive Impairment is One of the Predictors of Long-Term Mortality of Septic Patients. SSCM2018-47th Critical Care Congress. 2018, 2, 25-28. Society of Critical Care Medicine.
- 3 Sakurai R, Koami H, Imahase H, Yamada KC, Yamamura H, Kawazoe Y, Miyamoto K, Ohta Y, Morimoto T, Sakamoto Y, Inoue S: The Efficacy of Renal Replacement Therapy on Clinical Outcome in Sepsis Patient with AKI. SSCM2018-47th Critical Care Congress. 2018, 2, 25-28. Society of Critical Care Medicine.

国内全国規模の学会

- 1 阪本雄一郎: 統計技術による DPC データの敗血症治療戦略への活用. 第45回日本集中治療医学会学術集会. 2018, 2, 21-23. 第45回日本集中治療医学会学術集会雑誌 Vo. 25 p92.
- 2 阪本雄一郎: 敗血症性 DIC のマネージャーに関する国際間比較 (Meet the Expert 3 ファシリテーター). 第45回日本集中治療医学会学術集会. 2018, 2, 21-23. 第45回日本集中治療医学会学術集会雑誌 Vo. 25 p72.
- 3 小網博之: 敗血症性 DIC のマネージャーに関する国際間比較 (Meet the Expert 3 Commentary).

- 第45回日本集中治療医学会学術集会. 2018, 2, 21-23. 第45回日本集中治療医学会学術集会雑誌 Vo. 25 p72.
- 4 中山賢人, 阪本雄一郎, 小網博之, 永嶋 太, 岩村高志, 井上 聡: 症例発現前に腹部X線で診断しえた著明な腸管気腫を伴う虚血性胃粘膜病変の1例(口演86 消化器1). 第45回日本集中治療医学会学術集会. 2018, 2, 21-23. 第45回日本集中治療医学会学術集会雑誌 Vo. 25 p123.
 - 5 井上 聡, 永嶋 太, 小網博之, 阪本雄一郎, 岩村高志: 当科における off-the-job training を活用した外傷外科医育成の現状. 第32回日本外傷学会総会・学術集会. 2018, 6, 21-22. 日本外傷会誌 32巻2号(2018) p230.
 - 6 永嶋 太, 井上 聡, 岩村高志, 小網博之, 太田美穂, 櫻井良太, 阪本雄一郎: 当センターにおける外傷チーム. 第32回日本外傷学会総会・学術集会. 2018, 6, 21-22. 日本外傷会誌 32巻2号(2018) p269.
 - 7 阪本雄一郎: 感染と凝固の密接な関係～血液の性状を取り戻そう～. 第10回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会 ランチョンセミナー1. 2018, 9, 14-15. 第10回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会 Vol. 8 : No. 1 2018.
 - 8 *渡部広明, 坂本義之, 阪本雄一郎, 河野元嗣, 溝端康光, 大友康裕: Acute Care Surgery 認定外科医制度の概要. 第10回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会. 2018, 9, 14-15. 第10回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会 Vol. 8 : No. 1, 2018 p58.
 - 9 *溝端康光, 村上壮一, 渡部広明, 河野元嗣, 阪本雄一郎, 坂本義之, 大友康裕: Acute Care Surgery 認定外科医に求められる management, decision making 能力の評価. 第10回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会. 2018, 9, 14-15. 第10回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会 Vol. 8 : No. 1, 2018 p58.
 - 10 *村上壮一, 渡部広明, 坂本義之, 河野元嗣, 阪本雄一郎, 庄古知久, 溝端康光, 大友康裕: Acute Care Surgery 認定外科医に求められる Surgical Skill と手術経験. 第10回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会. 2018, 9, 14-15. 第10回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会 Vol. 8 : No. 1, 2018 p59.
 - 11 永嶋 太, 井上 聡, 太田美穂, 岩村高志, 櫻井良太, 阪本雄一郎: DCS 後, 腹壁閉鎖困難症例に対する根治的腹壁閉鎖戦略: チュラロンコン大式早期 Planned ventral hernia～計画的 (posterior) component separation. 第10回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会. 2018, 9, 14-15. 第10回日本 Acute Care Surgery 学会学術集会 Vol. 8 : No. 1, 2018 p62.
 - 12 阪本雄一郎: Pros vs Cons セッション2 「CPA に PCPS は有用か?」. 第33回日本救命医療学会総会・学術集会. 2018, 9, 21-22. 第33回日本救命医療学会 総会・学術集会「救命医療～次の頂きへ～」プログラム・抄録集 P15.
 - 13 *山下和也, 阪本雄一郎, 櫻井瑛一, 本村陽一: DPC データと pLSA を用いた患者と診療行為の同時クラスタリングと血液浄化を行った患者の容体クラスタ遷移パターンの解析. 第29回日本急性血液浄化学会学術集会. 2018, 10, 19-20. 第29回日本急性血液浄化学会学術集会プログラム・抄録号 P119.
 - 14 *竹内正志, 中島正一, 東 治道, 阪本雄一郎: 持続的血液濾過透析患者における, SOFA スコアと HELENICC スコアによる死亡率予測の検討. 第29回日本急性血液浄化学会学術集会. 2018, 10, 19-20. 第29回日本急性血液浄化学会学術集会プログラム・抄録号 P129.

- 15 岩村高志, 太田美穂, 鳴海翔悟, 八幡真由子, 三池 徹, 永嶋 太, 井上 聡, 阪本雄一郎, 吉富有哉, 松本 康, 小山 敬, 佐藤友子, 平原健司, 藤田 亮, 中島厚士: 地域医療を支えるドクターヘリ～佐賀県ドクターヘリ運用の現状～. 第25回日本航空医療学会総会. 2018, 11, 3-4. 第25回日本航空医療学会雑誌 2018 Vol. 19: No. 2, P238.
- 16 *横田裕行, 真弓俊彦, 吉田雅博, 阪本雄一郎, 照沼秀也, 小豆畑丈夫: フリーディスカッション「高齢者にとって本当の良き医療を確立するための課題とその方法」. 第2回日本在宅救急研究会学術集会. 2018, 11, 17. 第2回日本在宅救急研究会学術集会 プログラム・抄録集 Vol. 2: No. 1, Nov. 2018 p7.
- 17 *中島厚士, 吉武邦将, 藤田 亮, 阪本雄一郎: 当院における「精神疾患診療体制加算」対象症例の検討. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P336.
- 18 *小倉裕司, 丸藤 哲, 齋藤大蔵, 久志本成樹, 藤島清太郎, 真弓俊彦, 阿部智一, 白石 淳, 池田弘人, 射場敏明, 上山昌史, 梅村 穰, 大友康裕, 岡本好司, 小谷穰治, 阪本雄一郎, 佐々木淳一, 椎野奏和, 白石振一郎, 田熊清継, 武山直志, 樽井武彦, 鶴田良介, 中田孝明, 萩原章嘉, 一二三亭, 増野智彦, 山川一馬, 山下典雄: 日本救急医学会の学会主導多施設研究の成果と課題～ANZICSと比較して. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P355.
- 19 *小倉裕司, 丸藤 哲, 齋藤大蔵, 久志本成樹, 藤島清太郎, 真弓俊彦, 阿部智一, 白石 淳, 池田弘人, 射場敏明, 上山昌史, 梅村 穰, 大友康裕, 岡本好司, 小谷穰治, 阪本雄一郎, 佐々木淳一, 椎野奏和, 白石振一郎, 田熊清継, 武山直志, 樽井武彦, 鶴田良介, 中田孝明, 萩原章嘉, 一二三亭, 増野智彦, 山川一馬, 山下典雄: SPICE-ICU 研究報告: Sepsis-3 を科学的に検証する. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number 10, October 2018 P412.
- 20 *丸藤 哲, 齋藤大蔵, 小倉裕司, 久志本成樹, 藤島清太郎, 真弓俊彦, 阿部智一, 白石 淳, 池田弘人, 射場敏明, 上山昌史, 梅村 穰, 大友康裕, 岡本好司, 小谷穰治, 阪本雄一郎, 佐々木淳一, 椎野奏和, 白石振一郎, 田熊清継, 武山直志, 樽井武彦, 鶴田良介, 中田孝明, 萩原章嘉, 一二三亭, 藤見 聡, 増野智彦, 山川一馬, 山下典雄: Sepsis: 定義と診断基準の変遷. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P413.
- 21 *小倉裕司, 梅村 穰, 丸藤 哲, 齋藤大蔵, 久志本成樹, 藤島清太郎, 真弓俊彦, 阿部智一, 白石 淳, 池田弘人, 射場敏明, 上山昌史, 大友康裕, 岡本好司, 小谷穰治, 阪本雄一郎, 佐々木淳一, 椎野奏和, 白石振一郎, 田熊清継, 武山直志, 樽井武彦, 鶴田良介, 中田孝明, 萩原章嘉, 一二三亭, 増野智彦, 山川一馬, 山下典雄: Sepsis-3 と qSOFA の pros&cons: 敗血症診療における検証. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P413.
- 22 *小倉裕司, 阿部智一, 丸藤 哲, 齋藤大蔵, 久志本成樹, 藤島清太郎, 真弓俊彦, 白石 淳, 池田弘人, 射場敏明, 上山昌史, 梅村 穰, 大友康裕, 岡本好司, 小谷穰治, 阪本雄一郎, 佐々木淳一, 椎野奏和, 白石振一郎, 田熊清継, 武山直志, 樽井武彦, 鶴田良介, 中田孝明, 萩原章嘉, 一二三亭, 増野智彦, 山川一馬, 山下典雄: JAAM FORECAST Sepsos 研究 1. 全体疫学: 敗血症患

- 者の特徴と転帰. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P414.
- 23 *阿部智一, 小倉裕司, 白石 淳, 久志本成樹, 齋藤大蔵, 藤島清太郎, 真弓俊彦, 一二三亨, 椎野奏和, 中田孝明, 樽井武彦, 大友康裕, 岡本好司, 梅村 穰, 小谷穰治, 阪本雄一郎, 佐々木淳一, 白石振一郎, 田熊清継, 鶴田良介, 萩原章嘉, 山川一馬, 増野智彦, 武山直志, 山下典雄, 池田弘人, 上山昌史, 藤見 聡, 丸藤 哲: 記述疫学: 感染部位と予後. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P414.
- 24 *藤島清太郎, 丸藤 哲, 阿部智一, 齋藤大蔵, 小倉裕司, 久志本成樹, 白石 淳, 真弓俊彦, 池田弘人, 射場敏明, 上山昌史, 梅村 穰, 大友康裕, 岡本好司, 小谷穰治, 阪本雄一郎, 佐々木淳一, 椎野奏和, 白石振一郎, 田熊清継, 武山直志, 樽井武彦, 鶴田良介, 中田孝明, 萩原章嘉, 一二三亨, 増野智彦, 山川一馬, 山下典雄: 我が国における敗血症バンドル遵守率の推移. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P414.
- 25 *小谷穰治, 樽井武彦, 久志本成樹, 小倉裕司, 丸藤 哲, 阿部智一, 池田弘人, 射場敏明, 上山昌史, 梅村 穰, 大友康裕, 岡本好司, 齋藤大蔵, 阪本雄一郎, 佐々木淳一, 椎野奏和, 白石振一郎, 田熊清継, 武山直志, 鶴田良介, 中田孝明, 萩原章嘉, 一二三亨, 藤島清太郎, 増野智彦, 真弓俊彦, 山川一馬, 山下典雄: JAAM FORECAST Sepsis 研究 4. 敗血症診療における補助・支持療法の治療疫学. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P414.
- 26 *梅村 穰, 小倉裕司, 丸藤 哲, 齋藤大蔵, 久志本成樹, 藤島清太郎, 真弓俊彦, 阿部智一, 白石 淳, 池田弘人, 射場敏明, 上山昌史, 大友康裕, 岡本好司, 小谷穰治, 阪本雄一郎, 佐々木淳一, 椎野奏和, 白石振一郎, 田熊清継, 武山直志, 樽井武彦, 鶴田良介, 中田孝明, 萩原章嘉, 一二三亨, 増野智彦, 山川一馬, 山下典雄: Quick SOFA の予後予測能は患者の重症度に左右される. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P415.
- 27 *藤島清太郎, 丸藤 哲, 齋藤大蔵, 小倉裕司, 久志本成樹, 阿部智一, 白石 淳, 真弓俊彦, 池田弘人, 射場敏明, 上山昌史, 梅村 穰, 大友康裕, 岡本好司, 小谷穰治, 阪本雄一郎, 佐々木淳一, 椎野奏和, 白石振一郎, 田熊清継, 武山直志, 樽井武彦, 鶴田良介, 中田孝明, 萩原章嘉, 一二三亨, 増野智彦, 山川一馬, 山下典雄: ARDS に対する前向き観察研究. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P415.
- 28 *一二三亨, 藤島清太郎, 萩原章嘉, 小倉裕司, 丸藤 哲, 齋藤大蔵, 久志本成樹, 真弓俊彦, 阿部智一, 白石 淳, 池田弘人, 射場敏明, 上山昌史, 梅村 穰, 大友康裕, 岡本好司, 小谷穰治, 阪本雄一郎, 佐々木淳一, 椎野奏和, 白石振一郎, 田熊清継, 武山直志, 樽井武彦, 鶴田良介, 中田孝明, 増野智彦, 山川一馬, 山下典雄: β 溶連菌と肺炎球菌による重症敗血症と敗血症性ショック患者の病原性と臨床的特徴. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P415.
- 29 *山川一馬, 小倉裕司, 丸藤 哲, 齋藤大蔵, 久志本成樹, 藤島清太郎, 真弓俊彦, 阿部智一, 白石 淳, 池田弘人, 射場敏明, 上山昌史, 梅村 穰, 大友康裕, 岡本好司, 小谷穰治, 阪本雄一郎,

- 佐々木淳一, 椎野奏和, 白石振一郎, 田熊清継, 武山直志, 樽井武彦, 鶴田良介, 中田孝明, 萩原章嘉, 一二三亭, 増野智彦, 山下典雄, 藤見 聡: JAAM FORECAST DIC 研究 2. 抗凝固療法 of 患者選択の最適化. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P416.
- 30 *木村萌絵, 吉武邦将, 藤田 亮, 中島厚士, 阪本雄一郎: 急激な循環変動とたこつぼ型心筋症を生じたフグ中毒の1例. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P437.
- 31 岩村高志, 阪本雄一郎, 井上 聡, 永嶋 太, 三池 徹, 八幡真由子, 鳴海翔悟, 太田美穂: ドクターヘリ相互応援協定締結後における現状と課題. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P455.
- 32 鳴海翔悟, 井上 聡, 品田公太, 岩永幸子, 永嶋 太, 岩村高志, 阪本雄一郎: 当施設での, 加温療法, 冷却療法, target temperature management (TTM) における, 体表面デバイスと血管内デバイスの比較. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018. 11. 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P456.
- 33 三池 徹, 阪本雄一郎, 岩村高志, 永嶋 太, 八幡真由子, 鳴海翔悟, 太田美穂, 岩永幸子, 櫻井良太, 中山賢人, 井上 聡: 血小板機能と血液凝固系に及ぼすマムシ毒の影響. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018. 11. 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P475.
- 34 永嶋 太, 井上 聡, 阪本雄一郎, 岩村高志, 三池 徹: 重症外傷診療の新たな治療戦略-FXIII 早期大量投与の可能性. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P514.
- 35 岩永幸子, 永嶋 太, 櫻井良太, 鳴海翔悟, 八幡真由子, 三池 徹, 井上 聡, 阪本雄一郎: 服用状況が特殊で体内への吸収過程の予測に苦慮した有機リン中毒の1例. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P563.
- 36 櫻井良太, 永嶋 太, 岩永幸子, 太田美穂, 鳴海翔悟, 八幡真由子, 三池 徹, 小網博之, 岩村高志, 井上 聡, 阪本雄一郎: 当院救急ICUにおける気管切開術施行症例の検討. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018. 11. 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P571.
- 37 中山賢人, 永嶋 太, 阪本雄一郎, 井上 聡, 岩村高志: 1歳児の重症骨盤骨折に対して保存的加療を行い, 後遺症なく自宅退院となった1例. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P586.
- 38 品田公太, 永嶋 太, 岩永幸子, 鳴海翔悟, 岩村高志, 井上 聡, 阪本雄一郎: 交通外傷により腸骨筋血腫, 腸腰動脈抹消に仮性動脈瘤を来した一例. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P586.
- 39 松岡綾華, 永嶋 太, 中山賢人, 櫻井良太, 太田美穂, 岩村高志, 井上 聡, 阪本雄一郎: 重篤な出血性ショックを呈した特発性後腹膜血腫の一例. 第46回日本救急医学会総会・学術集会. 2018, 11, 19-21. 日本救急医学会雑誌 Volume29, Number10, October 2018 P589.

地方規模の学会

- 1 岩村高志, 永嶋 太, 井上 聡, 江副優彦, 松岡綾華, 品田公太, 中山賢人, 櫻井良太, 岩永幸子, 太田美穂, 鳴海翔悟, 八幡真由子, 梅香 満, 三池 徹, 阪本雄一郎: 当院における外傷外科診療の現状～外傷救急外科医の育成と課題～. 第41回佐賀救急医学会 一般演題(口演)発表(前半). 2018, 9, 8. 第41回佐賀救急医学会 地方の救急医療を考える～今こそ地域のつながりを～ 抄録集 p28.
- 2 阪本雄一郎: 近年の佐賀県救急医療体制と今後. 第41回佐賀救急医学会 基調講演①. 2018, 9, 8. 第41回佐賀救急医学会 地方の救急医療を考える～今こそ地域のつながりを～ 抄録集 p14～15.
- 3 岩村高志: 多職種で考える高齢者医療. 第41回佐賀救急医学会(シンポジウム-4). 2018, 9, 8. 第41回佐賀救急医学会地方の救急医療を考える～今こそ地域のつながりを～ 抄録集 p20-23.

その他の学会

- 1 阪本雄一郎: 救急医療体制の基本～メディカルコントロールを再考する～. 第7回佐賀救急フォーラム. 2018, 1, 12. 抄録集.
- 2 岩村高志: メディカルコントロールから見た敗血症. 第7回佐賀救急フォーラム. 2018, 1, 12. 抄録集.
- 3 阪本雄一郎: DIC 診療における新潮流～遺伝子組み換えアンチトロンビン製剤の可能性～. 第12回日本血栓止血学会学術標準化委員会シンポジウム(ランチョンセミナー). 2018, 2, 10. 抄録集.
- 4 阪本雄一郎: CPA(心肺停止)の病態生理と低体温療法における患者管理・観察ポイント. 日総研セミナー. 2018, 2, 18. 抄録集.
- 5 阪本雄一郎: 救急現場における検査値の重要性. 第30回(平成29年度)佐賀県医師会臨床検査精度管理調査報告会(特別講演). 2018, 2, 24. 抄録集.
- 6 阪本雄一郎: DIC 治療の新たな展開～遺伝子組み換えアンチトロンビン製剤の可能性～. 金沢アコアラン研究会. 2018, 3, 9. 抄録集.
- 7 阪本雄一郎: 標準化されたPHRへの期待～救急・災害時の健康情報の活かし方～. 第20回フィジカルヘルスフォーラム. 2018, 3, 15-16. 抄録集.
- 8 小網博之: 当院の集中治療患者に対するアコアラン使用状況とその効果. アコアラン発売記念講演会. 2018, 3, 24. 抄録集.
- 9 阪本雄一郎: 大規模災害時における柔道整復師の活動～地域の防災力向上に向けて～. 災害時対応講習会(機能訓練指導員フォローアップ講習会). 2018, 3, 25. 抄録集.
- 10 阪本雄一郎: Join Exercise between Japan's first International Disaster Support Team from Saga Prefecture and the Chinese Disaster Team. 第7回日韓危機管理セミナー“被災者のための自治体と災害レジリエンス強化”/The 7th Korea-Japan Crisis & Emergency Management Seminar“Local Government and Disaster Resilience Reinforcement for Disaster Victims”. 2018, 5, 25-26. 抄録集.
- 11 阪本雄一郎, 北川慶子, Hang-Woo Noh, Chung Yong Jin: 避難所における生活の質を支えるエアマットレス. 『別冊地域保健:いのちと健康を守る避難所づくりに活かす18の視点』出版記念ミニ

- シンポジウム～避難所環境の整備は、災害関連死をなくすための最重要課題～. 2018, 5, 28. 抄録集.
- 12 阪本雄一郎：AED の使用方法について. 佐賀大学工学部 AED 講習会. 2018, 5, 30. 抄録集.
 - 13 阪本雄一郎：救急ステーション講師. 第45回共用試験医学系 OSCE 評価者認定講習会. 2018, 6, 17.
 - 14 阪本雄一郎：DIC 治療における新潮流. 第3回長久手 DIC セミナー. 2018, 6, 21. 抄録集.
 - 15 阪本雄一郎：敗血症治療における急性血液浄化の選択. 第8回関西 Sepsis 研究会. 2018, 6, 23. 抄録集.
 - 16 阪本雄一郎：救急ステーション講師. 第46回共用試験医学系 OSCE 評価者認定講習会. 2018, 6, 30. 抄録集.
 - 17 阪本雄一郎：佐賀県における先駆的救急医療体制について. 佐賀県臨床外科医会講演会. 2018, 7, 7. 抄録集.
 - 18 阪本雄一郎：臨床および臨床研究の充実のための本人に関する多種多様な情報のデジタル化・ネットワーク化及び統合的な利活用を可能とする基盤技術に関する研究. パーソナル・ヘルス・レコード (PHR) 利活用研究事業 IoT 等活用行動変容研究事業 平成30年度課題連携会議. 2018, 7, 6. 抄録集.
 - 19 阪本雄一郎：DIC 治療における新潮流～遺伝子組み換えアンチトロンビン製剤の可能性～. 第73回日本消化器外科学会総会 共催セミナー LS-11. 2018, 7, 11-13. 抄録集.
 - 20 阪本雄一郎：敗血症性 DIC に対するアンチトロンビン療法. 第12回佐賀県病院薬剤師会感染症研修会. 2018, 7, 14. 抄録集.
 - 21 阪本雄一郎：感染と凝固の密接な関係～血液の性状を取り戻そう～. 長崎実践敗血症治療セミナー. 2018, 8, 3. 抄録集.
 - 22 阪本雄一郎：感染と凝固の密接な関係～血液の性状を取り戻そう. 天草救急医療学術講演会. 2018, 8, 30. 抄録集.
 - 23 阪本雄一郎：敗血症における急性血液浄化の選択. 第21回岐阜急性血液浄化研究会. 2018, 9, 7. 抄録集.
 - 24 阪本雄一郎：感染と凝固の密接な関係～血液の性状を取り戻そう～. 第7回サイトカインストーム研究会. 2018, 9, 13. 抄録集.
 - 25 阪本雄一郎：感染と凝固の密接な関係～血液の性状を取り戻そう～. 第8回神奈川外科・救急合同セミナー. 2018, 9, 21. 抄録集.
 - 26 阪本雄一郎：佐賀大学高度救命救急センターにおける地方からの挑戦. 第163回救急症例検討会・特別講演. 2018, 9, 26. 抄録集.
 - 27 阪本雄一郎：感染と凝固の密接な関係～血液の性状を取り戻そう～. 敗血症治療セミナー in 鳥栖. 2018, 9, 28. 抄録集.
 - 28 阪本雄一郎：外傷初期診療の診断と治療. 日本救急看護学会主催 基礎病態セミナー (福岡会場). 2018, 9, 29-30. 抄録集.
 - 29 阪本雄一郎：DIC 治療における新潮流～遺伝子組み換えアンチトロンビン製剤の可能性. West Japan クリティカルケア ヤングアカデミー. 2018, 10, 3. 抄録集.
 - 30 阪本雄一郎：感染と凝固の密接な関係～血液の性状を取り戻そう～. 岐阜集中治療カンファレンス

- 2018, 2018, 10, 5. 抄録集.
- 31 阪本雄一郎：情報基盤と連携したリアルタイム救急・災害時支援システム. 未来社会創造事業 探索加速型「世界一の安全・安心社会の実現」領域 中間報告及び意見交換会. 2018, 10, 15. 抄録集.
- 32 阪本雄一郎：佐賀県における災害医療及び災害支援体制. 第35回埼整学術講演・研修会. 2018, 11, 4. 抄録集.
- 33 阪本雄一郎：感染と凝固の密接な関係～血液の性状を取り戻そう. 学術講演会. 2018, 11, 13. 抄録集.
- 34 阪本雄一郎：応急救護処置について, 救急体制について, 現場での対応について, 一次救命処置について, 止血法について, 指導実習, 効果測定. 第一種免許に係る応急救護処置指導員養成講習. 2018, 11, 14-16. 抄録集.
- 35 阪本雄一郎：病院前診療と救護. 佐賀県高等学校保健会保健主事・養護教諭合同研修会. 2018, 11, 29. 抄録集.
- 36 井上 聡：インストラクター. Definitive Surgical Trauma Care (外傷手術手技) コース. 2018, 12, 21-23. 抄録集.
- 37 井上 聡：インストラクター. Definitive Surgical Trauma Care (外傷手術手技) コース. 2018, 3, 23-25. 抄録集.
- 38 井上 聡：インストラクター. 第50回 SSTT 座学1日コース. 2018, 7, 28. 抄録集.
- 39 井上 聡：インストラクター. 第4回 ASSET (屍体による外傷外科手術コース). 2018, 3, 10-3, 11. 抄録集.
- 40 阪本雄一郎：処置範囲拡大特定行為の説明・実技指導. 特定行為の処置範囲拡大運用に係る研修会. 2018, 3, 7. 抄録集.
- 41 阪本雄一郎：処置範囲拡大特定行為の説明・実技指導. 特定行為の処置範囲拡大運用に係る研修会. 2018, 3, 22. 抄録集.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
教授	阪本雄一郎	日本医療研究開発機構 パーソナル・ヘルス・レ コード (PHR) 利活用研 究事業		臨床及び臨床研究の充実のための本人 に関する多種多様な情報のデジタル 化・ネットワーク化及び総合的な利活 用を可能とする基盤技術に関する研究 (2)	4,526
教授	阪本雄一郎	医療機関ネットワーク事業			1,300
教授	阪本雄一郎	科学技術振興機構 (JST) 未来社会創造事業	探索加速型 (探索研究)	情報基盤と連携したリアルタイム救 急・災害時支援システム	1,900 (3,204)

※ () は繰越金で外数